

経営計画(改定計画) 概要版

計画改定の趣旨

環境施設組合では、ごみの焼却処理処分に関する事業内容を定める「一般廃棄物処理基本計画」と、効率的な事業運営の基本的な方針を示す「経営計画」の2つの計画を両輪として進めている。

「経営計画(改定計画)」では、前計画における取組内容を整理したうえで、各取組項目の目的を明確に表現するとともに、**成果を捉えられるような目標を新たに設定し、できる限り数値で表した。**

現状と課題

ごみ減量の進捗に伴い、最大10箇所あった稼働ごみ焼却工場が平成28年度は6箇所にまで縮小されてきた。

可能な限り故障による焼却炉の停止を回避するなど、ごみ焼却工場の**安定稼働の推進**が重要となっている。

ごみ焼却工場を安全かつ安定的に運転していくためには、運転作業に係る技能や、管理運営に係る専門的な知識や技術について、維持・継承していけるよう、**人材育成**を図る必要がある。

経費削減のため、**ごみ焼却工場の建設・運営に民間委託を導入**していくが、安全性を確保するためには、事業者の選定方法や**モニタリング手法**などを検討・確立する必要がある。

更に既設ごみ焼却工場**維持管理経費を削減**するとともに、発電収入の確保や新たな歳入策など、環境施設組合の自主財源の最大化を図る必要がある。

事業運営にあたっては、ごみの減量施策や収集運搬事業を実施している**構成市との緊密な連携**を図っていく必要がある。

また、事業運営を円滑に実施していくためには、市民への**積極的な情報発信**に努める必要がある。

計画の基本方針と期間

基本方針

- 1 安全で安定的な処理体制の構築
- 2 柔軟かつ効果的・効率的な事業運営
- 3 構成市との連携と市民理解の促進

計画期間

平成29年度から平成32年度までの4年間

計画の進行管理：PDCAサイクルにより目標達成に向けた検証を行い、柔軟にその取組内容を見直す。

取組項目と取組内容

		目標		
大規模災害対応の充実	・マニュアルの整理及び研修・訓練の実施 ・災害対策の推進	行政職及び主任級技能職員 訓練参加割合 100%	安全で 安定的な 処理体制 の構築	
工場の安定稼働の推進	・工場設備の中長期整備計画の見直し ・緊急時対応の充実・不適正搬入の排除	故障等による焼却炉停止回数 1工場あたり年4回以内		
人材育成による工場運転 ・管理技術の維持・継承	・資格取得者の育成・確保 ・職員の技術力の向上・知識の習得	資格取得者の必要数確保		
技術調査・研究の充実	・焼却処理処分上の問題点解決に向けた 調査・研究・新技術の調査・研究	ごみ焼却工場、埋立処分場 における排出基準の遵守		
効果的・効率的な 施設の建設・運営の推進	・DBO方式における事業者の選定及び 契約締結・モニタリング手法の確立	住之江工場設計・建設モニタ リング手法の確立及び実施		柔軟かつ 効果的・ 効率的な 事業運営
事業運営の 新たな手法の導入	・業務のシステム化等による歳出削減 ・発電収入確保に向けた創意工夫	工場維持管理経費 3.6%		
構成市と連携した 適正処理の推進	・構成市と連携した計画立案・事業運営 ・構成市との協議・調整	構成市の施策を反映した 「処理基本計画」の改定		構成市との 連携と 市民理解 の促進
情報発信と 市民交流の充実	・分かりやすい情報発信 ・市民との交流の充実	HPアクセス数 87,500件		